

～サクラビア便り～



鯉のぼりを見上げると、気持ちよさそうに風に吹かれています。一番大きい「まごい」はお父さん、真ん中の赤い「ひごい」はお母さん、小さい「こごい」は子供、5月の青空に、きれいな鯉が元気いっぱい泳いでます。利用者様が作成中の「鯉のぼり」はもう少しで完成です。



2018 年 4 月便

【お花見】

桜の花も満開になり、近くの公園では連日お花見が催されています。サクラビアでは、利用者様と白井文化会館へお花見に出掛けました。桜満開の中、心地良い太陽の日差しをあびて、桜の香りを思いっきり吸い込んで「きれいー」「見事ねー」…と春を満喫いたしました。



【花祭り】



4月8日はお釈迦様の誕生日で「花祭り」と言います。サクラビアでは祝いの花を沢山作って、甘い雨の代わりに甘茶を飲んでお祝いしました。「甘茶を飲むと、病気をしない体になるそうです」と職員の声掛けに、利用者様が「和菓子を食べるとも〜っと元気になるよ!!」(´艸`*)と返事がありましたので、リクエストにお答えして和菓子も追加いたしました。とても穏やかで楽しい時間を過ごされました。



【昭和の日】

29日は昭和の日、利用者様に「昭和という時代に生まれた物」「昭和時代をどんなふうにご過ごしたのか」など、お話しをお伺いいたしました。お釜、白黒テレビ、洗濯機、冷蔵庫、車、白黒写真、隣組、銭湯…。思い出の単語が次々と出てきました。「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代…」大変な時もあったけど、良い時代を過ごした…と、みんなでしみじみ思い出に浸りました。職員も含め、とても有意義なお茶会になりました。

